



自治医大卒業生女性医師支援NEWS

平成27年9月地域医療推進課発行



◇女性卒業生同士の意見交換会報告◇

平成27年8月28日(金)、フクラシア東京ステーション(東京)にて「卒後ワークライフバランスについて考える会 2015年度ブロック担当会議」を開催しました。

医学部卒後指導委員会では、義務年限中の女性医師支援の活動の一環として「卒後ワークライフバランスについて考える会」と称し、卒業生の講演会と学生・卒業生との懇談会を行っておりますが、この会は、全国10ブロックから

女性医師支援の中心的な役割を担っていただく女性卒業生にお集まりいただき、今後の自治医大の女性医師支援について有意義な意見をいただく場として位置付けております。今回で3度目の開催となりますが、13期～25期までの女性卒業生8名に参加いただき、この1年の自治医大の女性医師支援の活動について振り返ったあと、香川県・島根県での女性医師支援の取り組みについて十枝めぐみ先生、白石裕子先生より事例発表がありました。



全体討論では、各都道府県での支援の取り組みや今後支援を進めていくうえでのポイントについて議論が進みました。終始、活発な意見交換がなされ非常に有意義な会となりました。

今回のご意見をもとに、より良い女性医師支援の取り組みに向けて検討していきます。



【今回ご参加いただいた女性卒業生】

- ・十枝めぐみ 先生(香川13期) ・白石裕子 先生(島根17期) ・横谷倫世 先生(奈良21期)
- ・定金敦子 先生(福岡22期) ・影向一美 先生(新潟24期) ・渡邊ありさ 先生(埼玉24期)
- ・濱館香葉 先生(青森25期) ・新井由季 先生(栃木25期)